

2023 年 10 月 13 日

報道関係各位

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）
 〒100-6208 東京都千代田区丸の内 1-11-1
 パシフィックセンチュリープレイス丸の内（受付 13 階）
 Tel: 03-6860-8254
<https://www.jcssa.or.jp/>
 連絡先 Email: tmikanohara@jcssa.or.jp

セキュリティーとデジタルトランスフォーメーションへの取り組み状況に関する 調査研究中間報告（中小規模企業対象）

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（会長 林宗治）は、2023 年 8 月から 10 月にかけて、セキュリティーとデジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組み、およびシステム基盤の整備状況について調査を実施した。調査対象は以下の通りで、最終報告書は 2024 年 2 月末に当協会ホームページで発表予定だが、ここに中間報告として中規模・小規模一般企業を対象とした調査結果の概要をお知らせする。

調査対象企業：

従業員 350 人以下の一般企業 700 社、および当協会会員の顧客企業約 300 社（従業員 21~2000 人程度）。但し、会員顧客企業のデータは現在集計・分析中である。一般企業では、従業員 2~20 人の小規模企業 50%、21~350 人の中規模企業 50%の構成比をターゲットとした。

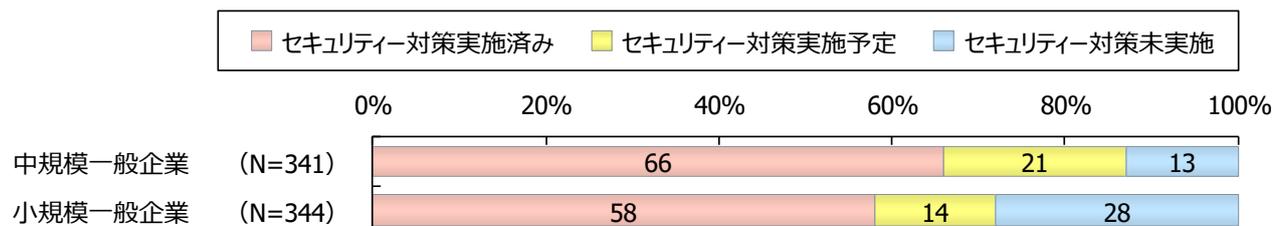
従業員数		従業員数							平均
		2~5人	6~20人	21~50人	51~100人	101~350人	351~1000人	1001人以上	
対象企業数									
中規模一般企業	350社			100	107	143			119.3人
小規模一般企業	350社	168	182						7.0人

- 中規模一般企業の 13%、小規模一般企業の 28%はセキュリティー対策が未実施
- 導入済みまたは導入予定のセキュリティー製品・サービスで最も多いのは「アンチウィルスソフト」
- 「DX は必要」とする企業が小規模一般企業でも初めて半数超え
- DX に使うデジタル技術の上位は「クラウドコンピューティング」、「サイバーセキュリティー」、「AI」
- パソコンの OS では Windows 11 が伸長し、Windows 10 に迫る
- スマートフォンでは iOS の減少傾向が止まらず、小規模一般企業では Android が半数超え

中規模一般企業の13%、小規模一般企業の28%はセキュリティ対策が未実施

セキュリティ対策は、中規模一般企業で87%、小規模一般企業で72%が実施済みまたは実施予定であるが、対策未実施の企業が、中規模一般企業で13%、小規模一般企業で28%あり、今後のセキュリティ問題が発生した場合に課題となると思われる。

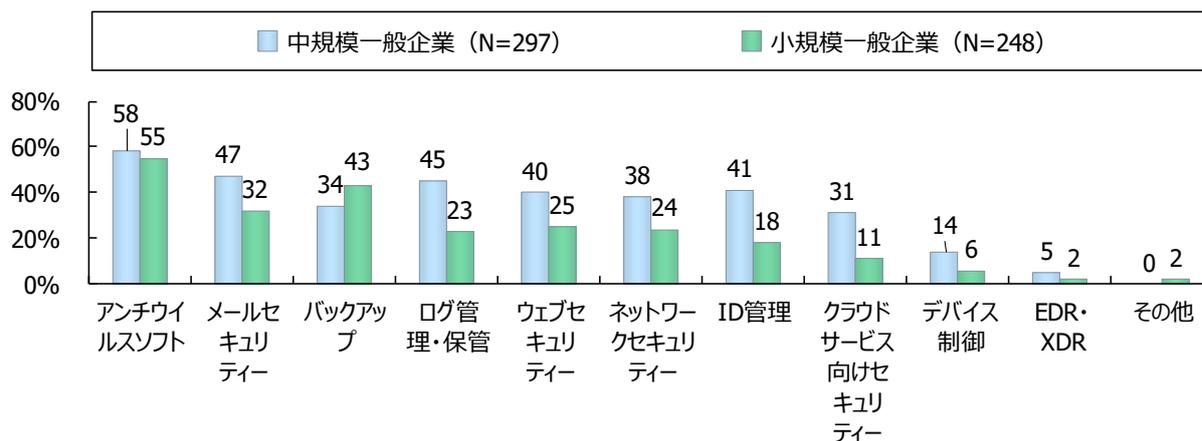
【セキュリティへの取り組み状況】



導入済みまたは導入予定のセキュリティ製品・サービスで最も多いのは「アンチウイルスソフト」

最も導入率が高いセキュリティ製品やサービスは、「アンチウイルスソフト」で中規模一般企業が58%、小規模一般企業が55%であり、ウイルスに対する対応に注力されていることが分かった。それ以外の製品やサービスでは、「メールセキュリティ」が47%と32%、「バックアップ」が34%と43%、「ログ管理・保管」が45%と23%で上位に挙げられた。

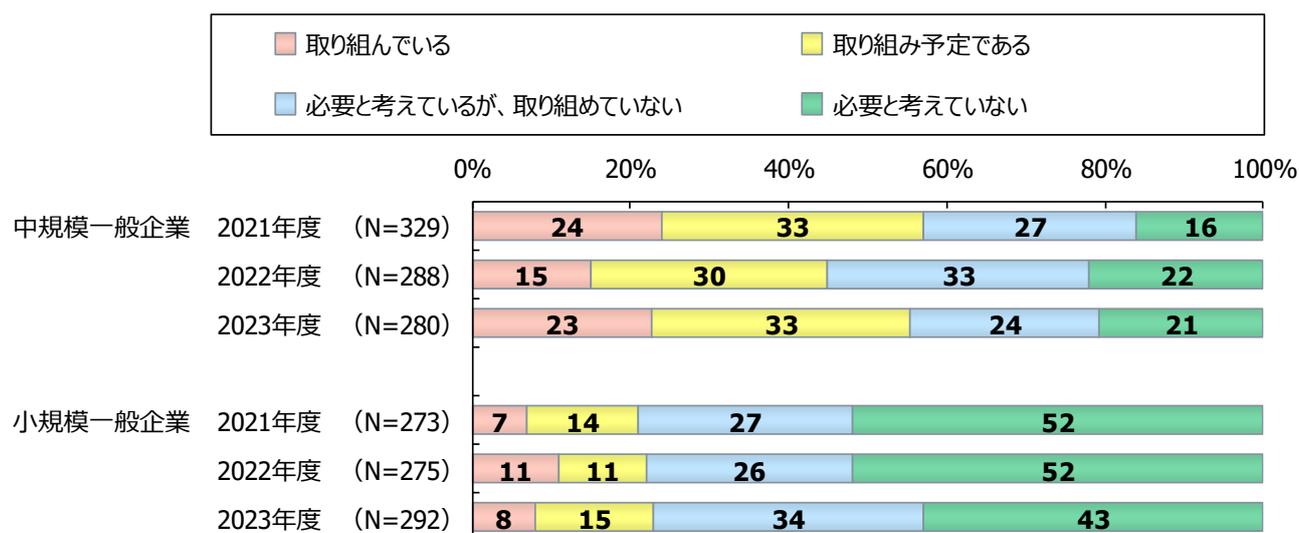
【導入済み、または導入予定のセキュリティ製品・サービス】



「DX は必要」とする企業が小規模一般企業でも初めて半数超え

中規模一般企業では、「DX は必要」と考えている中規模一般企業（「取り組んでいる」、「取り組み予定」、「必要と考えているが取り組めていない」の合計）が一昨年度の 84%から昨年度は 78%へと後退したが、今年度は 80%とやや戻った。一方、小規模一般企業では、昨年度も一昨年度と同じ 48%と変わらなかったが、今年度は 57%と初めて半数を超えた。コロナ禍の落ち着きや、新しいデジタル技術の出現が経営者に積極性を取り戻していると思われる。

【DX への取り組み状況】

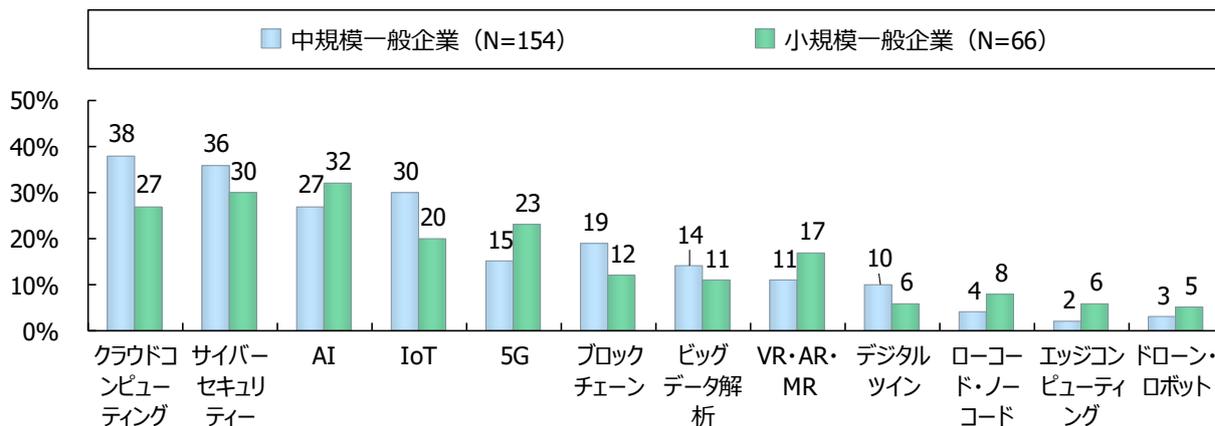


DX に使うデジタル技術の上位は「クラウドコンピューティング」、「サイバーセキュリティ」、「AI」

DX に使うデジタル技術の利用企業の割合では、中規模一般企業で「クラウドコンピューティング」が 38%で 1 位、「サイバーセキュリティ」が 36%で 2 位、「IoT(もののインターネット)」が 30%で 3 位だった。小規模一般企業では「AI(人工知能)」が 32%で 1 位、「サイバーセキュリティ」が 30%で 2 位、「クラウドコンピューティング」が 27%で 3 位だった。

「サイバーセキュリティ」は今年度初めての調査だったが、いきなり 2 位に挙がり、DX におけるセキュリティの重要性が良く理解されているものと思われる。

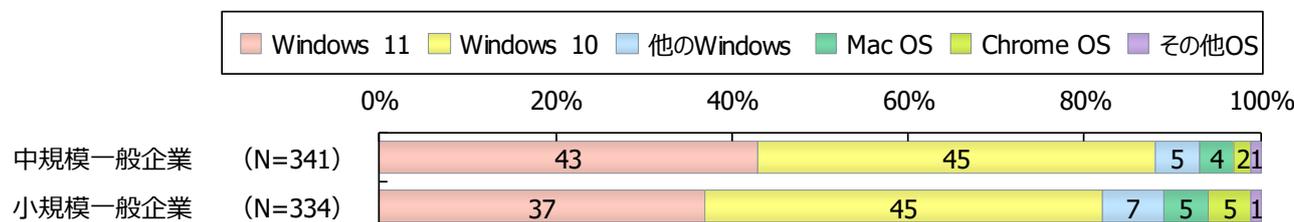
【DXに使うデジタル技術(DXに取り組み中または取り組み予定企業)】



パソコンのOSではWindows 11が伸長し、Windows 10に迫る

最新のパソコンOSであるWindows 11の利用率が37-43%と急速に伸長し、Windows 10の利用率45%に肉薄している。また、Chrome OSも2-5%とMac OSの4-5%に近づいている。

【パソコンOSの利用率(台数ベース)】



スマートフォンではiOSの減少傾向が止まらず、小規模一般企業ではAndroidが半数越え

スマートフォンのOSでは、半数もしくは半数以上のシェアを持っていたiOSのシェアの低下傾向が続き、Androidのシェアが増大している。中規模一般企業では40%と9ポイント差にまで縮まり、小規模一般企業では51%と逆に10ポイントの差をつけている。Windowsも7-10%とシェアを増大させているが、2大OSには遠く及ばない状況にある。

【スマートフォンの OS 別シェアの推移(台数ベース)】

